

名古屋市内的におけるユーカリハムシの記録 (予報)

中村 肇

名古屋自然史談話会

Preliminary Report: The record of an alien species,
Trachymela sloanei from Nagoya, Aichi, Japan

Hajime NAKAMURA

Nagoya Natural History Society

Correspondence:

Hajime NAKAMURA E-mail: nakamura@tameike.info

はじめに

ユーカリハムシ *Trachymela sloanei* (Blackburn, 1896) は、2007年に大阪市寝屋川市において新たな外来昆虫として生育が確認されたオーストラリア原産でユーカリを食するハムシ科の甲虫で、北アメリカでは“Australian Tortoise Beetle”と呼ばれ(湯川・宮武, 2008; 宮武, 2009a; 宮武, 2009b), 各地の公園や植物園などに植栽されたユーカリでも発生していることが報告されている(中谷・山崎, 2008; 五藤, 2009; 南, 2009; 下湯瀬・下湯瀬, 2010; 松本, 2014)。

本種は、卵から成虫に至るまでのすべてのステージがユーカリの樹皮下から確認され(中谷・山崎, 2008), 夜行性で光を嫌う性質があり(南, 2009), 日中は剥がれかけたユーカリの樹皮下に隠れている(中谷・山崎, 2008)。また、樹皮下において成虫越冬する他(五藤, 2009; 宮武, 2009a), 幼虫や蛹でも越冬することが報告されている(五藤, 2013)。

大阪市立自然史博物館では、2015年から大阪・近畿地方を中心に、市民参加で外来生物を調べるプロジェクト(外来生物調査プロジェクトProject A)が実施されている。このプロジェクトにおいて、ユーカリの葉に見られる食痕で確認可能な本種も調査対象種として挙げられ、市民参加型の調査が進められている。

名古屋市内においても公園等にユーカリが植栽されているものの、文献等で本種の記録は確認できなかった。そこで、名古屋市内における現状を把握する目的で本種の分布を調査したので報告する。

調査地および調査方法

調査は、名古屋市内でユーカリ類(*Eucalyptus* spp.)が植栽されている公園等において、ユーカリハムシによる食痕の有無を目視にて確認した。また、樹下においてユーカリの落葉を採集できる場合には、可能な限り新鮮なものを選び標本とした。

表1. 名古屋市内におけるユーカリ調査

No.	調査地	住所	調査日	食痕の有無
1	平和公園	愛知県名古屋市千種区平和公園	2018.10.13	無
2	東山動植物園	愛知県名古屋市千種区田代町瓶杣	2018.10.20	無
3	徳川園	愛知県名古屋市東区徳川町	2018.10.27	無
4	鶴舞公園	愛知県名古屋市昭和区鶴舞	2018.10.20	無
5	大高緑地	愛知県名古屋市緑区大高町文根山	2018.10.13	有
6	賃貸住宅(中川区荒子)	愛知県名古屋市中川区荒子	2018.10.28	無
7	個人商店(中区大須)	愛知県名古屋市中区大須	2018.10.20	無

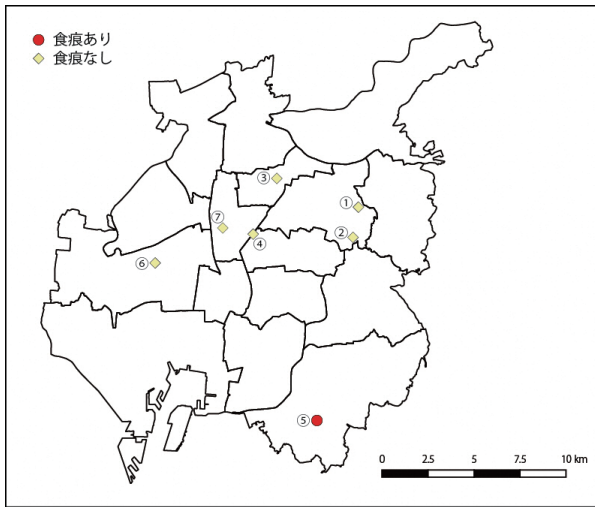


図1. 名古屋市内におけるユーカリの分布と食痕の記録



図2. 大高緑地にて確認されたユーカリハムシによるものと考えられる食痕

結果および考察

今回の調査（表1）では、平和公園（愛知県名古屋市千種区平和公園）、東山動植物園（愛知県名古屋市千種区田代町瓶杣）、徳川園（愛知県名古屋市東区徳川町）、鶴舞公園（愛知県名古屋市昭和区鶴舞）、大高緑地（愛知県名古屋市緑区大高町文根山）の5地点でユーカリの植栽を確認した（図1）。その結果、大高緑地に植栽されているユーカリからユーカリハムシによるものと考えられる特徴的な食痕が見られた（図2）。

また、参考記録として、荒子駅近くの賃貸住宅（愛知県名古屋市中川区荒子）および大須観音近くの個人商店（愛知県名古屋市中区大須）においても栽培されているユーカリを公道から目視で確認したが、食痕は見られなかった。

さいごに

本調査において、ユーカリハムシ自体は確認できていない。しかし、本種は、近年、分布を拡大しつつある外来昆虫であることから、今後の推移を記録する必要があると考え報告することとした。

また、個々の調査地に植栽されているユーカリの樹種とユーカリハムシの分布との関係についても今後の調査によって記録していきたいと考えている。

なお、本調査で得られた証拠標本は全て筆者が保管している。

Eucalyptus spp.

愛知県名古屋市千種区田代町瓶杣（東山動植物園），2018.10.20，中村肇（1940）；愛知県名古屋市東区徳川町（徳川園），2018.10.27，中村肇（1942）；愛知県名古屋市昭和区鶴舞（鶴舞公園），2018.10.20，中村肇（1941）；愛知県名古屋市緑区大高町文根山（大高緑地），2018.10.13，中村肇（1938）^{（※1）}。

（※1）：食痕あり

謝辞

調査を進める上で大阪市立自然史博物館の初宿成彦学芸員から有益なご助言をいただいた。ここに記してお礼申し上げる。

引用文献

- 五藤武史. 2009. 堺市でユーカリカメノコハムシを確認. *Nature Study*, 55(4): 9.
- 五藤武史. 2013. 堺市で、越冬中のユーカリハムシの幼虫と蛹を確認. *Nature Study*, 59(8): 6.
- 松本吏樹郎. 2014. ユーカリハムシのマユ. *Nature Study*, 60(2): 3.
- 南茂夫. 2009. ユーカリハムシの夜間の行動を枚方市山田池公園で確認. *Nature Study*, 55(11): 6.
- 宮武頼夫. 2009a. ユーカリを食害するトラキメラ属の1種の同定結果とその後の知見. *Nature Study*, 55(2): 3-4.

- 宮武頼夫. 2009b. 新称「ユーカリハムシ」について－ユーカリを食するトラキメラ属の和名の変更－. *Nature Study*, 55(6): 6.
- 中谷憲一・山崎一夫. 2008. ユーカリを食べるハムシ侵入種の分布記録と生態. *Nature Study*, 54(12): 16.
- 下湯瀬可奈子・下湯瀬夏生. 2010. 堺市におけるユーカリハムシの分布調査. *Nature Study*, 56(6): 7.
- 湯川閑・宮武頼夫. 2008. 新しい侵入昆虫？トラキメラ属の1種（ハムシ科）の大阪府寝屋川市での記録. *Nature Study*, 54(7): 5.

